

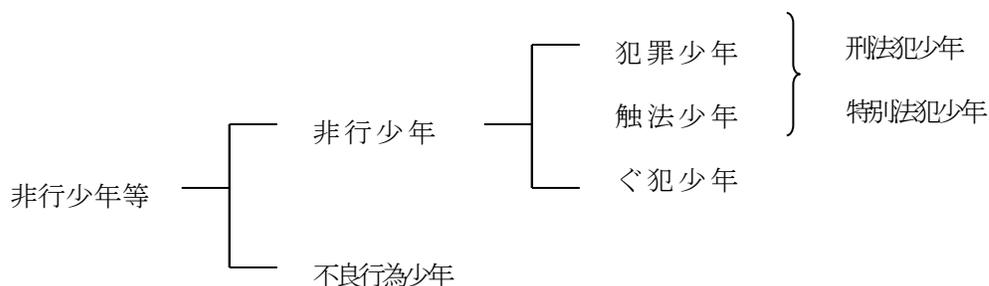
令和3年版

# 足立区少年補導白書

足立区青少年問題協議会

千住・西新井・綾瀬・竹の塚警察署

## ●この白書に使われている用語の解説



### ○ 非行少年

犯罪少年・触法少年・ぐ犯少年をいう。

### ○ 不良行為少年

非行少年には該当しないが、飲酒、喫煙、けんかその他自己または他人の徳性を害する行為をしている少年。

### ○ 犯罪少年

刑法や特別法に定める罪を犯した少年で、14歳以上20歳未満の少年をいう。

### ○ 触法少年

刑法や、特別法に定める罪を犯した少年で14歳未満の少年をいう。

### ○ ぐ犯少年

次に掲げる事由があつて、その性格又は環境に照らして、将来、罪を犯し、または刑罰法令にふれる行為をするおそれのある少年をいう。

- ・ 保護者の正当な監督に服しない性癖のあること。
- ・ 正当の理由がなく家庭によりつかないこと。
- ・ 犯罪性のある人や不道德な人と交際し、またはいかがわしい場所に入出入りすること。
- ・ 自分や他人の特性を害する行為をする性癖のあること。

### ○ 特別法犯少年

刑法以外の法令に反する行為をした犯罪少年および触法少年をいう。

### ※ 刑法以外の法令とは・・・

軽犯罪法、迷惑防止条例、出会い系サイト規制法、鉄砲刀剣類所持等取締法、児童買春・児童ポルノ法、大麻取締法、覚せい剤取締法、医薬品医療機器等法、麻薬等取締法等をいう。

# 目 次

## I 令和3年少年非行の概要

- 1 全国の少年非行の動向・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1
- 2 足立区における少年非行の動向・・・・・・・・・・・・ 5

## II 薬物乱用少年検挙・補導状況・・・・・・・・・・・・ 10

## III 非行少年の検挙・補導状況

- ＜資料＞足立区年齢別人口統計表・・・・・・・・・・・・ 11
- 足立区における非行少年の罪種別検挙・補導状況の推移・・・・・・・・ 12
- 1 罪種別（行為別）・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 13
- 2 ぐ犯少年・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 16

## IV 不良行為少年の補導状況

- 1 行為別・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 17

## V 家出少年

- 1 概況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 18
- 2 学職別・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 18

## VI 少年の自殺・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 19

## VII 少年相談状況

- 1 足立児童相談所における相談状況・・・・・・・・・・・・ 20
- 2 台東少年センターにおける少年相談受理状況・・・・・・・・ 21

## VIII 雑誌自動販売機設置状況・・・・・・・・・・・・・・・・ 22

- ＜資料＞青少年対策地区委員会別自動販売機等分布図・・・・・・・・ 25

## － 資 料 －

- ＜資料＞令和3年非行少年検挙・補導状況（足立区）・・・・・・・・ 26
- ＜資料＞令和3年不良行為少年行為別補導状況（足立区）・・・・ 27
- ＜資料＞教育及び少年相談案内・・・・・・・・・・・・・・・・ 28
- ＜資料＞家庭裁判所の資料から・・・・・・・・・・・・・・・・ 29

# I 令和3年少年非行の概要

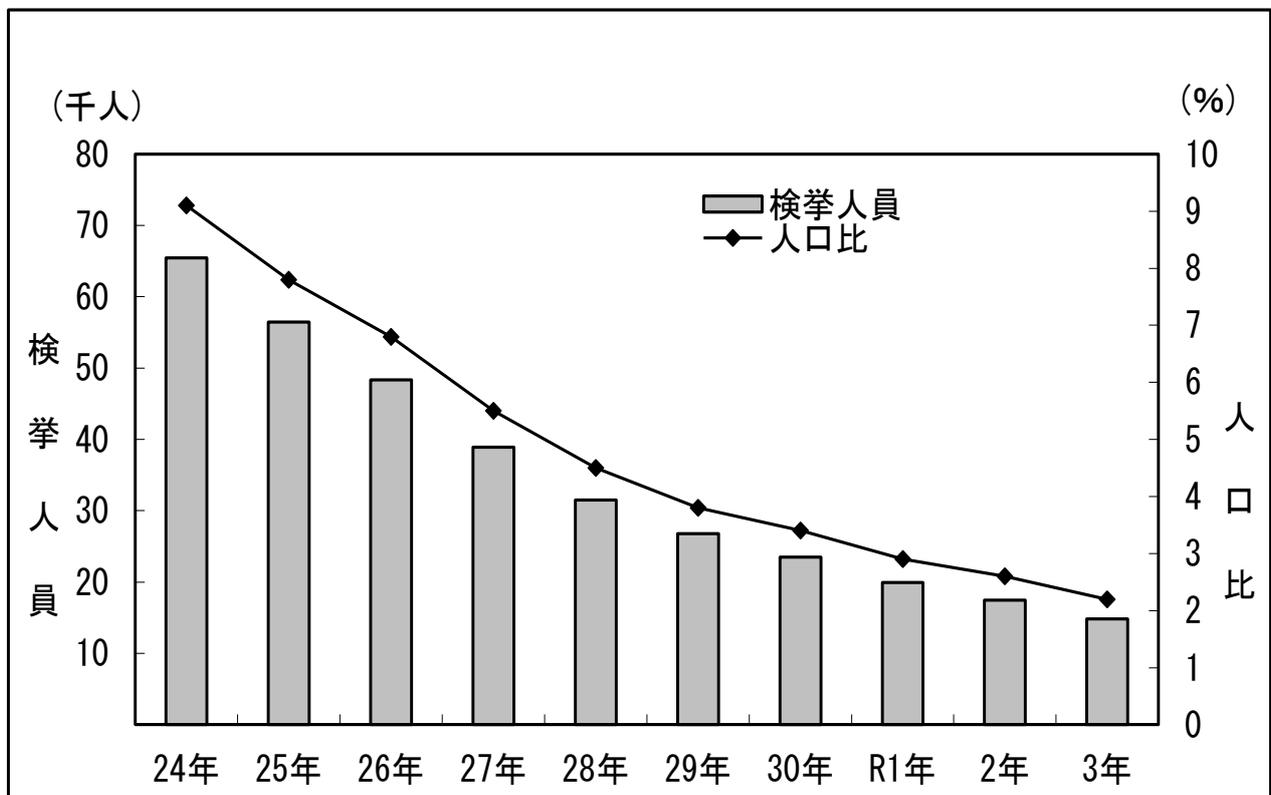
## 1 全国の少年非行の動向

この節では、少年非行について全国の動きを考察する。なお参考資料として『令和3年における少年非行、児童虐待及び子供の性被害の状況』（警察庁調べ）を参考とした。

### (1) 刑法犯少年

令和3年中に全国で刑法犯として検挙された少年（14歳～19歳）は、前年より15.2%、2,648人減少して14,818人（戦後最高は昭和58年の196,783人）となった。

グラフ1 主要刑法犯少年の検挙人員及び人口比の推移



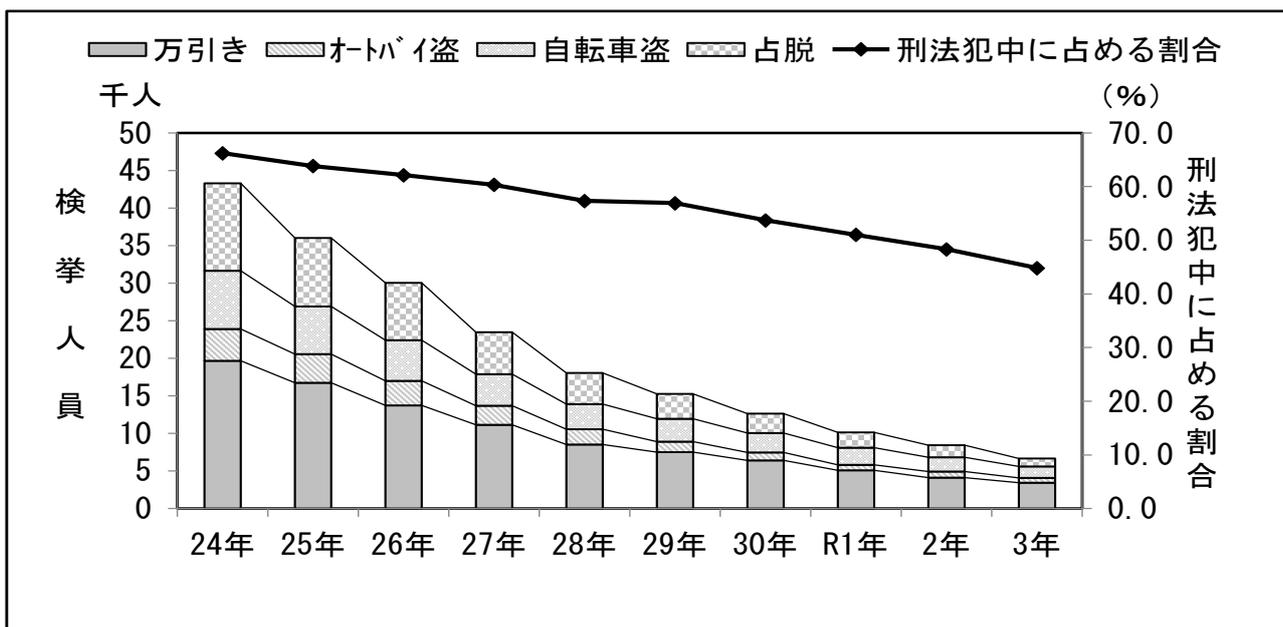
	24年	25年	26年	27年	28年	29年	30年	R1年	2年	3年	増減 (対前年)
検挙人員	65,448	56,469	48,361	38,921	31,516	26,797	23,489	19,914	17,466	14,818	△ 2,648
人口比	9.1	7.8	6.8	5.5	4.5	3.8	3.4	2.9	2.6	2.2	△ 0.4

(2) 罪種別検挙・補導状況

初発型非行とは、凶悪、粗暴犯等の本格的非行の入口ともいえ、万引き、自転車盗、オートバイ盗と占有離脱物横領（占脱）をいう。

グラフ2のとおり、令和3年の検挙人員は前年より1,793人減少して6,640人と12年連続で減少した。初発型非行は刑法犯少年全体の44.8%を占めている。

グラフ2 初発型非行で検挙した刑法犯少年の推移

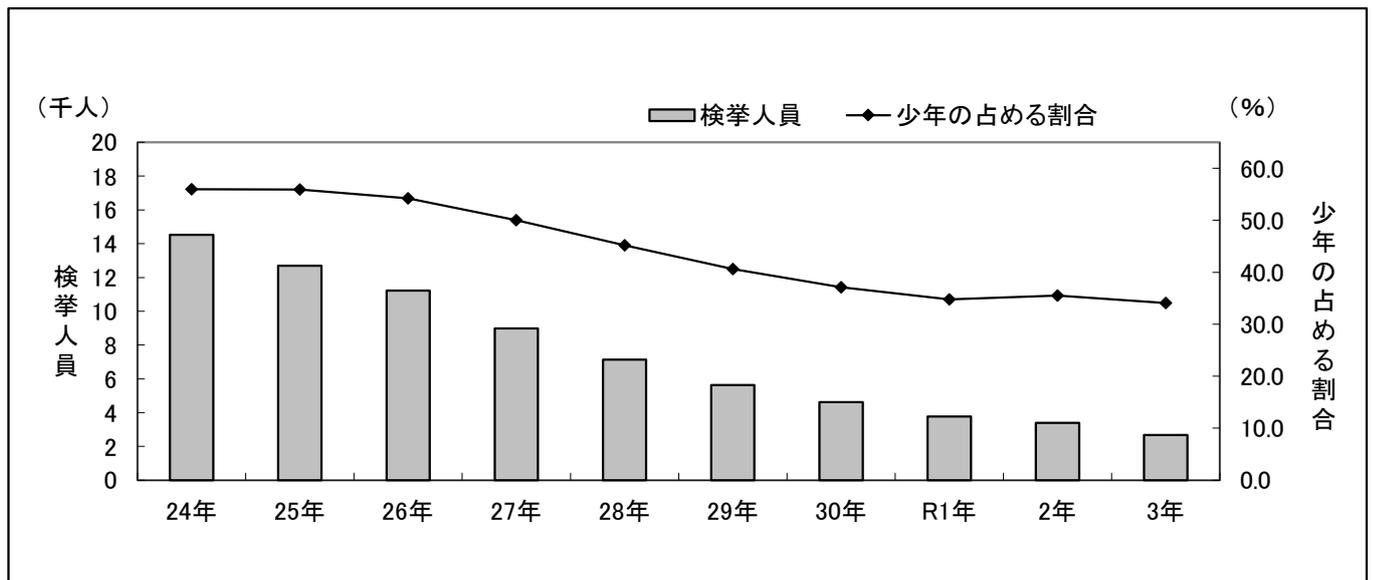


	24年	25年	26年	27年	28年	29年	30年	R1年	2年	3年	増減 (対前年)
万 引 き	19,645	16,741	13,735	11,142	8,521	7,520	6,418	5,107	4,131	3,442	△ 689
オートハ <sup>ゝ</sup> イ盗	4,258	3,826	3,253	2,563	2,046	1,371	1,058	725	773	620	△ 153
自 転 車 盗	7,741	6,326	5,447	4,169	3,335	3,043	2,589	2,260	1,909	1,527	△ 382
占 脱	11,658	9,128	7,602	5,584	4,143	3,313	2,551	2,061	1,620	1,051	△ 569
検 挙 人 員	43,302	36,021	30,037	23,458	18,045	15,247	12,616	10,153	8,433	6,640	△ 1,793
刑法犯中に 占める割合	66.2	63.8	62.1	60.3	57.3	56.9	53.7	51.0	48.3	44.8	△ 3.5

### (3) 街頭犯罪

街頭犯罪(本冊子では、路上強盗、ひったくり、車上ねらい、部品ねらい、自動販売機ねらい、自動車盗、オートバイ盗、及び自転車盗の8種類をいう。)の検挙人員は減少傾向にあり、令和3年は前年より718人減少して2,677人となった。成人を含めた総検挙人員に占める少年の割合は、前年より1.4%減少して34.1%となった。

グラフ3 街頭犯罪で検挙した少年の検挙人員の推移

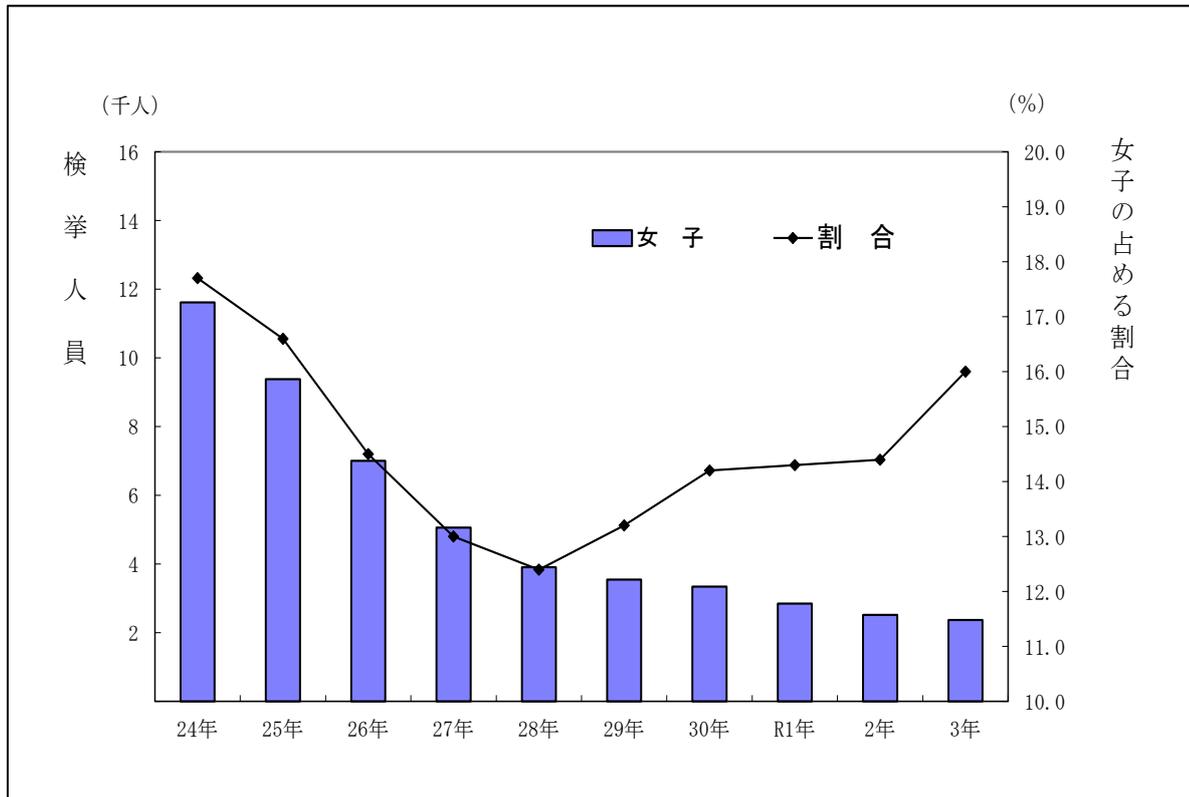


	路上強盗	ひったくり	車上ねらい	部品ねらい	自動販売機 ねらい	自動車盗	オートバイ盗	自転車盗	総計
30年検挙人員	112	129	151	249	163	169	1,058	2,589	4,620
R1年検挙人員	129	93	133	251	89	96	725	2,260	3,776
2年検挙人員	124	79	110	248	63	89	773	1,909	3,395
3年検挙人員	89	50	80	197	47	67	620	1,527	2,677
増減 (対前年)	△ 35	△ 29	△ 30	△ 51	△ 16	△ 22	△ 153	△ 382	△ 718

(4) 女子非行

令和3年の女子刑法犯少年の検挙人員は、前年より149人減少して2,369人となった。

グラフ4 刑法犯少年の女子検挙人員と刑法犯少年総数に占める女子の割合の推移



	24年	25年	26年	27年	28年	29年	30年	R1年	2年	3年	増減 (対前年)
男女	65,448	56,469	48,361	38,921	31,516	26,797	23,489	19,914	17,466	14,818	△ 2,648
女子	11,616	9,385	7,003	5,061	3,907	3,544	3,346	2,847	2,518	2,369	△ 149
割合	17.7	16.6	14.5	13.0	12.4	13.2	14.2	14.3	14.4	16.0	1.6

## 2 足立区における少年非行の動向

前節では、全国の少年非行の検挙人員の推移と特徴について考察したが、足立区においてはどうか。足立区内における状況について、Ⅱ章以下で詳しく分析することにして、ここでは、主な特徴についてのみ述べることにする。

### (1) 検挙・補導人員

#### ア 非行少年

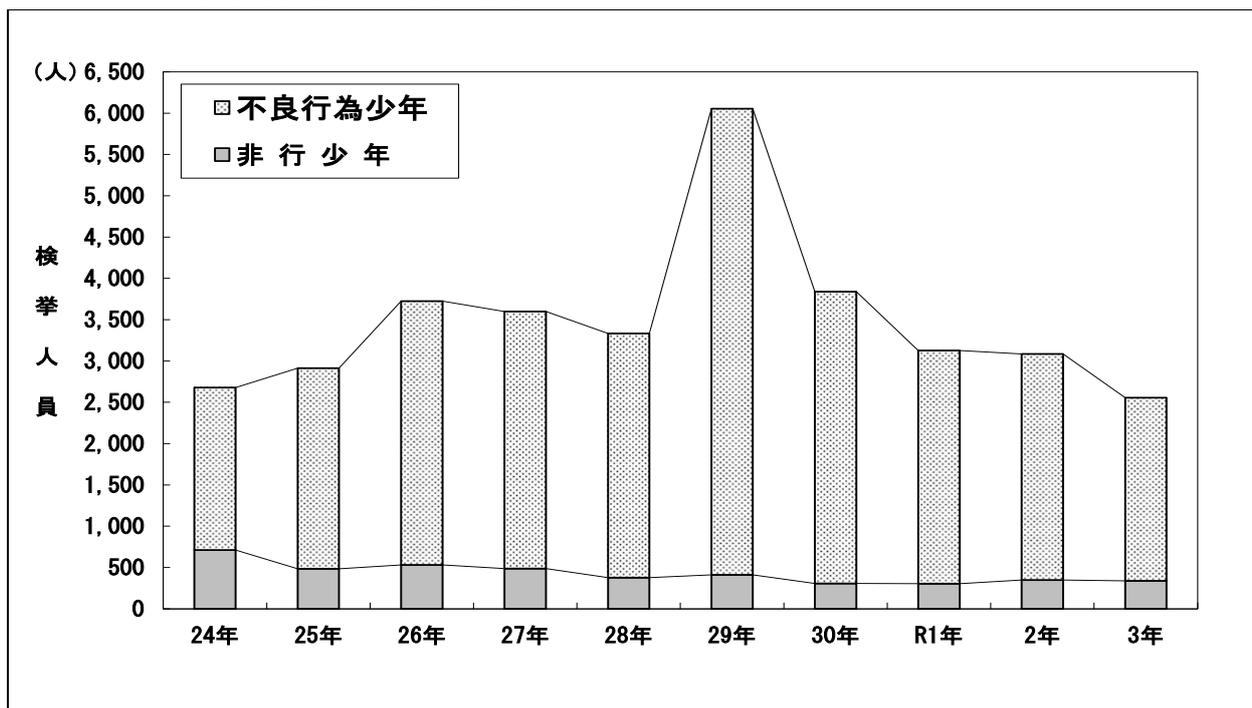
グラフは平成24年以降の足立区における非行少年の検挙・補導数、不良行為少年の補導数の推移を示している。

令和3年の非行少年の検挙・補導数は、前年より9人減少し、339人となった。

#### イ 不良行為少年

昭和62年をピーク（6,163人）に翌年から減少傾向となり、その後は多少の増減を繰り返して推移しているが、令和3年の不良行為少年の補導数は、前年より521人減の2,216人となった。

グラフ5 非行少年等検挙・補導数の推移



区分	年	24年	25年	26年	27年	28年	29年	30年	R1年	2年	3年	増減 (対前年)
非行少年		712	485	530	488	377	410	307	303	348	339	△9
不良行為少年		1,965	2,428	3,195	3,110	2,957	5,643	3,531	2,823	2,737	2,216	△521
合計		2,677	2,913	3,725	3,598	3,334	6,053	3,838	3,126	3,085	2,555	△530

## (2) 非行少年の特徴

### ア 罪種別

全国的にみても初発型非行（万引き、自転車盗、オートバイ盗、放置自転車等を横領する占有離脱物横領）が非行少年の多数を占めているが、足立区でも同様である。

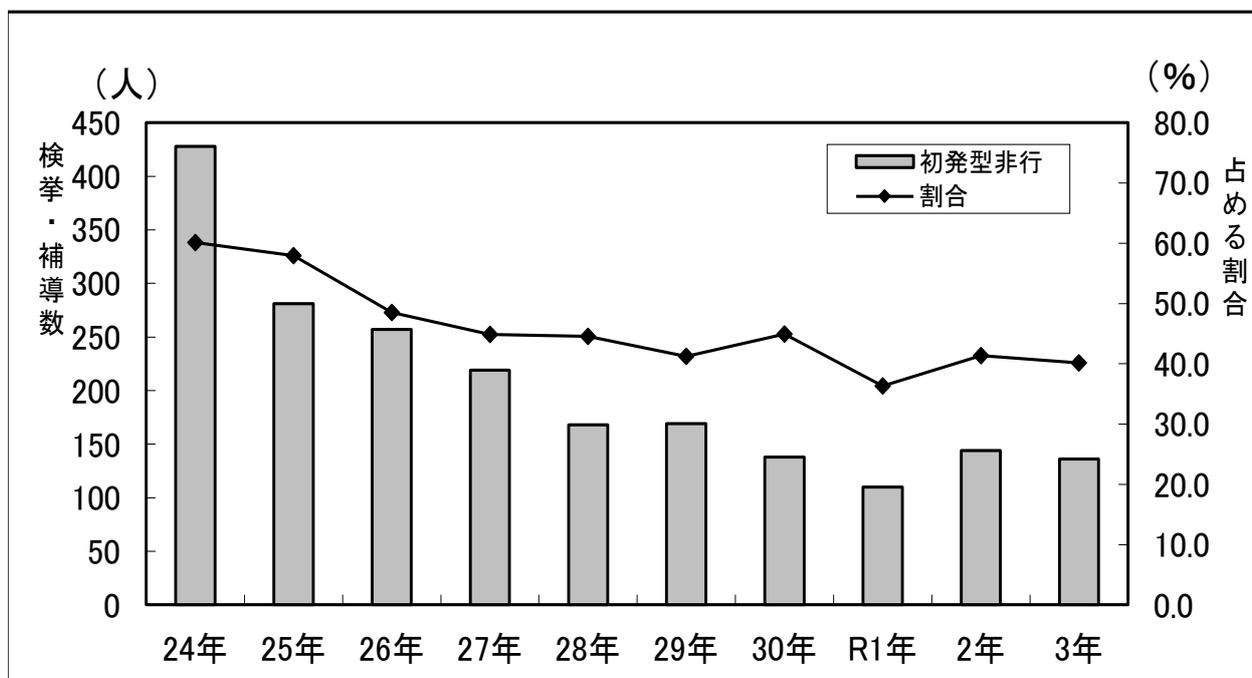
初発型非行は単純な動機から安易に行われることが多いと考えられるが、粗暴犯や薬物乱用等の本格的な非行の入口となりうるため注意が必要である。

令和3年に初発型非行で検挙及び補導された少年は、前年より8人減少し、136人となった。非行少年中に占める割合は40.1%であった。

行為別にみると、万引が初発型非行全体の66.9%を占めている。

この行為は、スリルや遊びを求めて安易に犯罪する者が多いということであり、遵法・規範意識を青少年に強く認識させることが必要である。

グラフ6 初発型非行補検挙・補導数と非行少年全体に占める割合

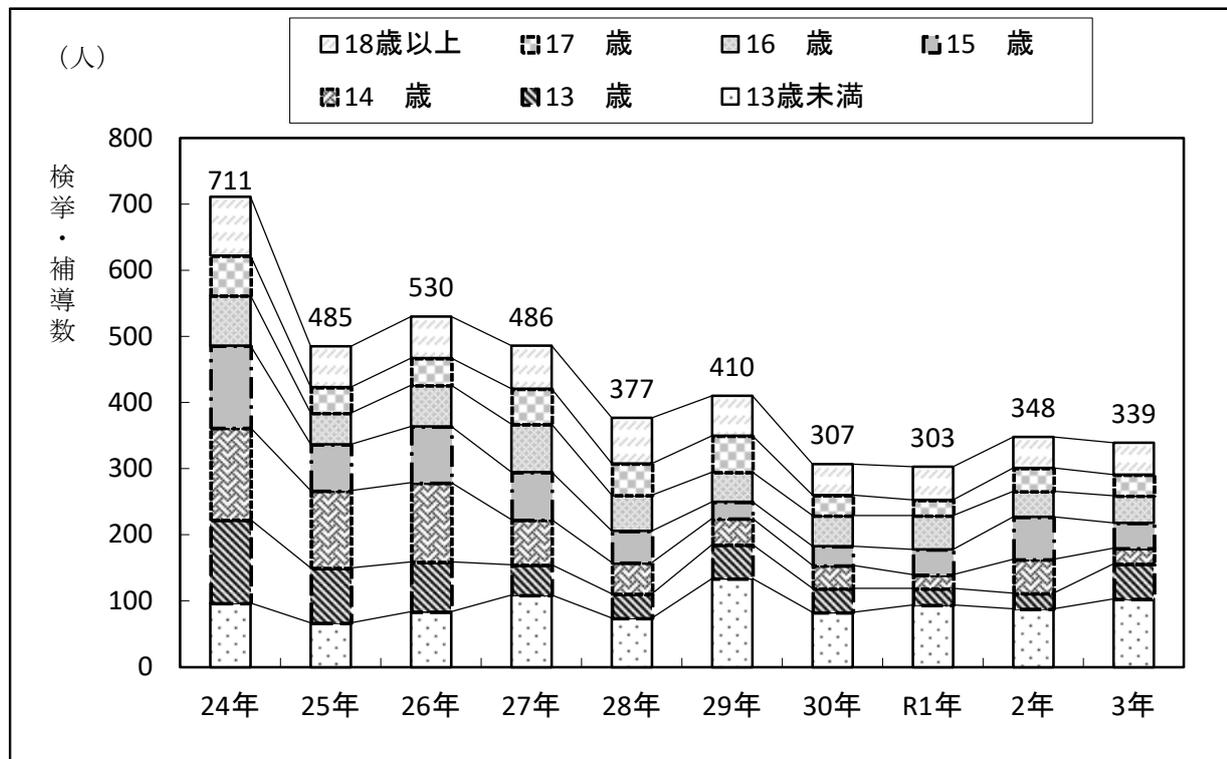


	24年	25年	26年	27年	28年	29年	30年	R1年	2年	3年	増減 (対前年)
非行少年	712	485	530	488	377	410	307	303	348	339	△ 9
初発型非行	428	281	257	219	168	169	138	110	144	136	△ 8
内訳	万引	235	144	158	140	90	118	84	79	91	12
	自転車盗	84	60	31	36	32	25	28	22	17	△ 5
	オートバイ盗	17	11	10	7	5	3	6	4	10	△ 4
	占有離脱	92	66	58	36	41	23	20	14	33	△ 11
割合	60.1	57.9	48.5	44.9	44.6	41.2	45.0	36.3	41.4	40.1	

## イ 年齢別

非行少年を年齢別に見ると、犯罪少年では16歳が41人で最も多かった。また、触法少年では、13歳が前年より29人増加し53人であった。

グラフ7 非行少年年齢別検挙および補導数の推移



	24年	25年	26年	27年	28年	29年	30年	R1年	2年	3年	増減 (対前年)
13歳未満	97	67	84	109	74	134	83	94	88	103	15
13歳	126	83	75	46	37	51	36	25	24	53	29
14歳	139	117	120	68	47	40	35	21	51	24	△ 27
15歳	124	70	85	72	48	25	29	38	64	38	△ 26
16歳	76	47	62	72	54	45	46	51	39	41	2
17歳	60	39	41	54	48	55	31	24	35	32	△ 3
18歳以上	89	62	63	65	69	60	47	50	47	48	1
計	711	485	530	486	377	410	307	303	348	339	△ 9

## ウ 学識別

有職少年・無職少年の検挙・補導数は、合計で62人となり前年より4人増加した。

在学少年に関しては、合計で277人となり前年より13人減少した。

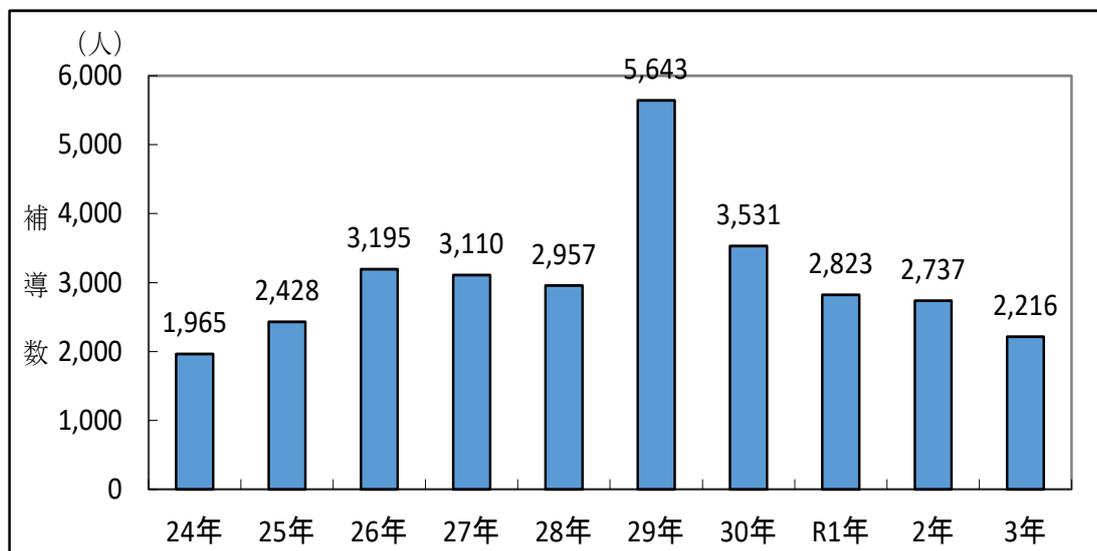
		24年	25年	26年	27年	28年	29年	30年	R1年	2年	3年	(対前年)
在学少年	小学生	78	53	69	101	62	117	75	79	74	90	16
	中学生	360	251	253	157	119	122	91	75	119	106	△13
	高校生	141	90	103	107	110	89	68	69	86	71	△15
	大学生他	15	12	28	23	16	14	9	21	11	10	△1
	計	594	406	453	388	307	342	243	244	290	277	△13
一般	有職少年	52	31	41	52	41	34	33	35	37	37	0
	無職少年	66	48	36	48	29	34	31	24	21	25	4
	計	118	79	77	100	70	68	64	59	58	62	4
合計		712	485	530	488	377	410	307	303	348	339	△9

### (3) 不良行為少年の特徴

#### ア 行為別

不良行為少年の補導数は、前年より521人減少し2,216人となった。深夜はいかいは554人減少しているが、全体に占める割合は84.3%であり、依然として高い割合となっている。次いで喫煙は前年より8人増加し、270人となった。

グラフ8 不良行為少年行為別補導数の推移



	24年	25年	26年	27年	28年	29年	30年	R1年	2年	3年	増減 (対前年)
深夜はいかい	1,534	2,078	2,739	2,659	2,478	5,038	3,172	2,560	2,422	1,868	△554
喫煙	299	283	347	307	361	438	171	124	262	270	8
無断外泊	20	8	22	28	14	11	3	7	6	2	△4
不良交友	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
家出	12	8	5	9	12	10	15	8	4	1	△3
その他	100	51	82	107	92	146	170	124	43	75	32
計	1,965	2,428	3,195	3,110	2,957	5,643	3,531	2,823	2,737	2,216	△521

## イ 年齢別

年齢別では、16歳が前年より239人減少し、661人となった。

	24年	25年	26年	27年	28年	29年	30年	R1年	2年	3年	増減 (対前年)
13歳未満	11	26	20	23	20	16	23	25	9	31	22
13歳	88	128	118	76	43	65	68	50	45	72	27
14歳	212	286	314	191	167	479	178	113	119	93	△26
15歳	507	453	604	612	548	898	518	535	410	315	△95
16歳	621	714	1,082	1,059	1,016	1,850	967	858	900	661	△239
17歳	424	631	816	895	897	1,794	1,227	812	877	731	△146
18歳以上	102	190	241	254	266	541	550	430	377	313	△64
計	1,965	2,428	3,195	3,110	2,957	5,643	3,531	2,823	2,737	2,216	△521

## ウ 学職別

学職別にみると、毎年最多を占めているのは高校生であるが、令和3年は前年より475人減少し1,519人となった。

有職少年・無職少年は、前年より15人増加し、434人となった。

		24年	25年	26年	27年	28年	29年	30年	R1年	2年	3年	増減 (対前年)
在学少年	小学生	4	11	9	16	11	13	7	12	6	11	5
	中学生	514	603	621	499	420	825	420	315	297	239	△58
	高校生	1,149	1,389	2,046	1,892	1,891	3,752	2,535	2,160	1,994	1,519	△475
	大学生他	37	23	20	35	32	43	37	30	21	13	△8
	計	1,704	2,026	2,696	2,442	2,354	4,633	2,999	2,517	2,318	1,782	△536
一般	有職少年	49	107	190	155	211	330	133	123	128	148	20
	無職少年	212	295	309	513	392	680	399	183	291	286	△5
	計	261	402	499	668	603	1010	532	306	419	434	15
合計		1,965	2,428	3,195	3,110	2,957	5,643	3,531	2,823	2,737	2,216	△521

## II 薬物乱用少年検挙・補導状況

令和3年 足立区

分類	年齢・学職別区分	総数	内 訳										令和2年総数
			女子	麻薬等	女子	大麻法	女子	覚取法	女子	毒劇法	女子		
合計		8	0	0	0	6	0	2	0	0	0	8	
年齢別	触法少年	10歳未満	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
		10歳	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
		11歳	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
		12歳	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
		13歳	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
		小計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	犯罪少年	14歳	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
		15歳	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
		16歳	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
		17歳	1	0	0	0	1	0	0	0	0	3	
		18歳	3	0	0	0	1	0	2	0	0	1	
		19歳	4	0	0	0	4	0	0	0	0	4	
小計	8	0	0	0	6	0	2	0	0	0	8		
学職別	少年	小学生	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
		中学生	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
		高校生	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	
		大学生	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	
		専門学校等	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
		小計	2	0	0	0	2	0	0	0	0	0	
	一般少年	有職少年	4	0	0	0	3	0	1	0	0	5	
		無職少年	2	0	0	0	1	0	1	0	0	3	
小計		6	0	0	0	4	0	2	0	0	8		

※ 麻薬等は、睡眠薬・鎮痛剤なども含む。

※ 毒劇法は、シンナー・トルエンを含む。

シンナー、トルエン等は、薬物の中で入手が容易であるため、少年によって手軽に乱用される恐れがある。

薬物乱用の検挙・補導人数は昨年度と変わらず、8人であった。

### Ⅲ 非行少年の検挙・補導状況

この章では、足立区内の検挙及び補導状況について詳しく分析してみることにする。

足立区の年齢別人口は、下の統計表により、足立区における非行少年を次に示す。

資料：戸籍住民課住民記録係

令和4年4月1日現在

年 齢 別 人 口 統 計 表

	男 性	女 性	総 数
足立区合計	344,862	344,396	689,258
0～29歳計	97,274	92,295	189,569

年 齢	男	女	総 数	エリア計	0～29歳 割合	区全体 割合
0歳	2,260	2,042	4,302	保育園・幼稚園 32,469	17.1%	4.7%
1歳	2,255	2,070	4,325			
2歳	2,224	2,192	4,416			
3歳	2,391	2,303	4,694			
4歳	2,415	2,379	4,794			
5歳	2,453	2,414	4,867			
6歳	2,605	2,466	5,071			
7歳	2,610	2,546	5,156	小学生 31,799	16.8%	4.6%
8歳	2,673	2,471	5,144			
9歳	2,677	2,614	5,291			
10歳	2,744	2,638	5,382			
11歳	2,708	2,628	5,336			
12歳	2,813	2,677	5,490	中学生 16,572	8.7%	2.4%
13歳	2,901	2,663	5,564			
14歳	2,856	2,627	5,483			
15歳	2,879	2,646	5,525	高校生 16,378	8.6%	2.4%
16歳	2,664	2,567	5,231			
17歳	2,732	2,742	5,474			
18歳	2,839	2,834	5,673	(19～29歳) 成人層 92,351	48.7%	13.4%
19歳	3,025	2,951	5,976			
20歳	3,266	3,322	6,588			
21歳	3,555	3,523	7,078			
22歳	4,059	4,066	8,125			
23歳	4,526	4,389	8,915			
24歳	4,962	4,350	9,312			
25歳	4,981	4,515	9,496			
26歳	4,666	4,504	9,170			
27歳	4,964	4,604	9,568			
28歳	4,731	4,295	9,026			
29歳	4,840	4,257	9,097			

足立区における非行少年の罪種別検挙・補導状況の推移

		26年	27年	28年	29年	30年	R1年	2年	3年	増減 (対前年)
刑    法   犯	凶悪犯	1	5	3	7	2	1	2	4	2
	粗暴犯	66	90	49	55	39	50	55	34	△ 21
	窃盗犯	243	217	158	158	138	111	140	132	△ 8
	知能犯	6	19	6	11	15	15	9	9	0
	風俗犯	8	4	3	2	4	3	5	8	3
	占脱	58	36	41	23	20	14	33	22	△ 11
	その他	48	26	30	59	25	16	31	40	9
	計	430	397	290	315	243	210	275	249	△ 26
特別法犯	51	44	36	46	19	38	35	38	3	
ぐ犯少年	49	47	51	49	45	55	38	52	14	
合計	530	488	377	410	307	303	348	339	△ 9	

凶悪犯・・・殺人、強盗、放火、強姦性交等

粗暴犯・・・傷害、暴行、恐喝、脅迫

窃盗犯・・・侵入犯、万引き、自転車盗、オートバイ盗、自動車盗、その他

知能犯・・・詐欺、横領（占有離脱物横領を除く）、偽造

風俗犯・・・賭博、わいせつ（強制、公然、物）

占脱（占有離脱物横領）・・・持ち主の手を離れたものを勝手に使うこと（放置自転車の横領など）

その他・・・上記以外の刑

# 1 罪種別（行為別）

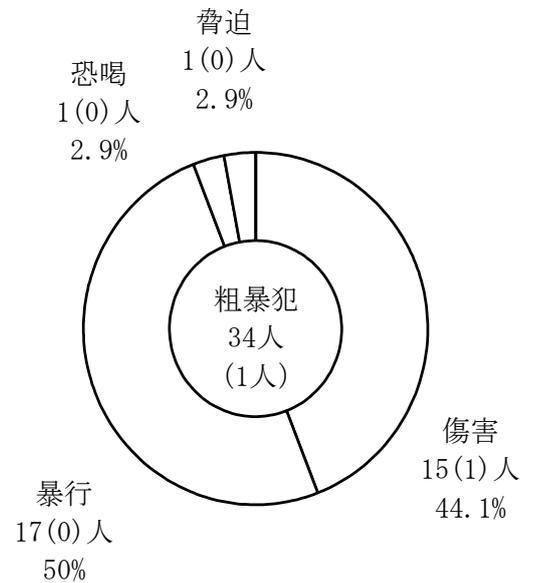
## (1) 粗暴犯

令和3年に粗暴犯で検挙・補導された少年は、34人で前年より21人減少し、非行少年全体(339人)に占める割合は10%となった。女子については前年より4人減少し、1人となった。

行為別にみると最多を占めているのは暴行だが、昨年より2人減少し17名に、傷害は15人減少し15人となった。

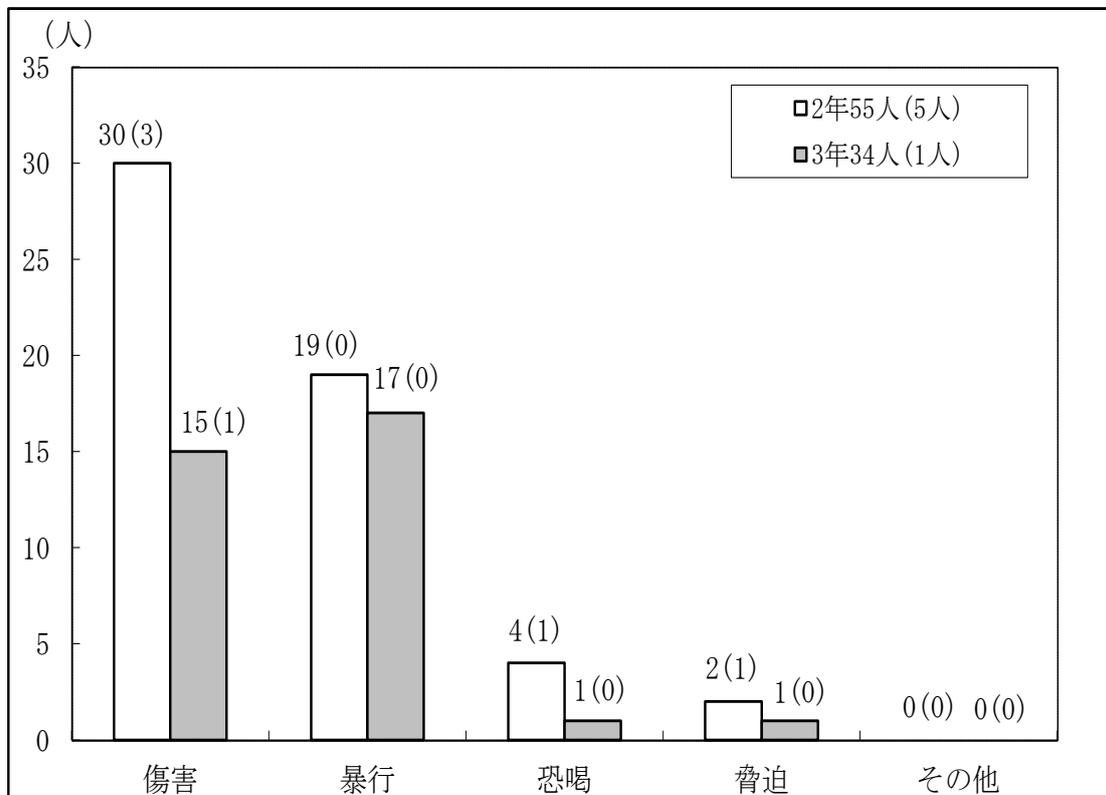
グラフ9 粗暴犯行為別内訳

( )は女子内数



グラフ10 粗暴犯行為別前年比較

( )は女子内数



(2) 窃盗犯

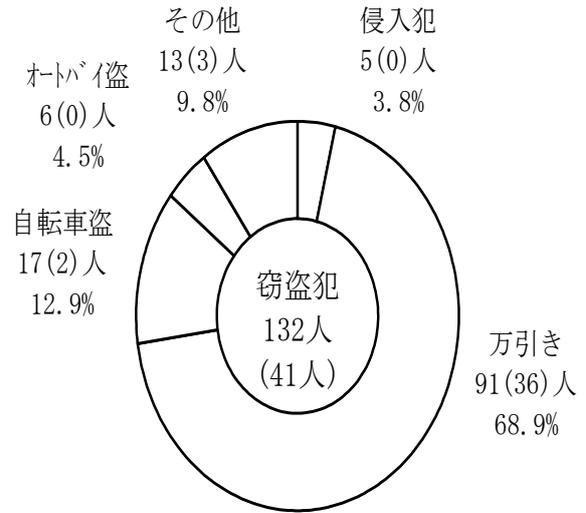
令和3年に窃盗犯で検挙・補導された少年は132人で前年から8人減少した。

非行少年全体(339人)に占める割合は38.9%となった。女子については、6人増加した。

行為別にみると、前年に比べて万引は12人増加し79人に、自転車盗は5人減少し17人となった。

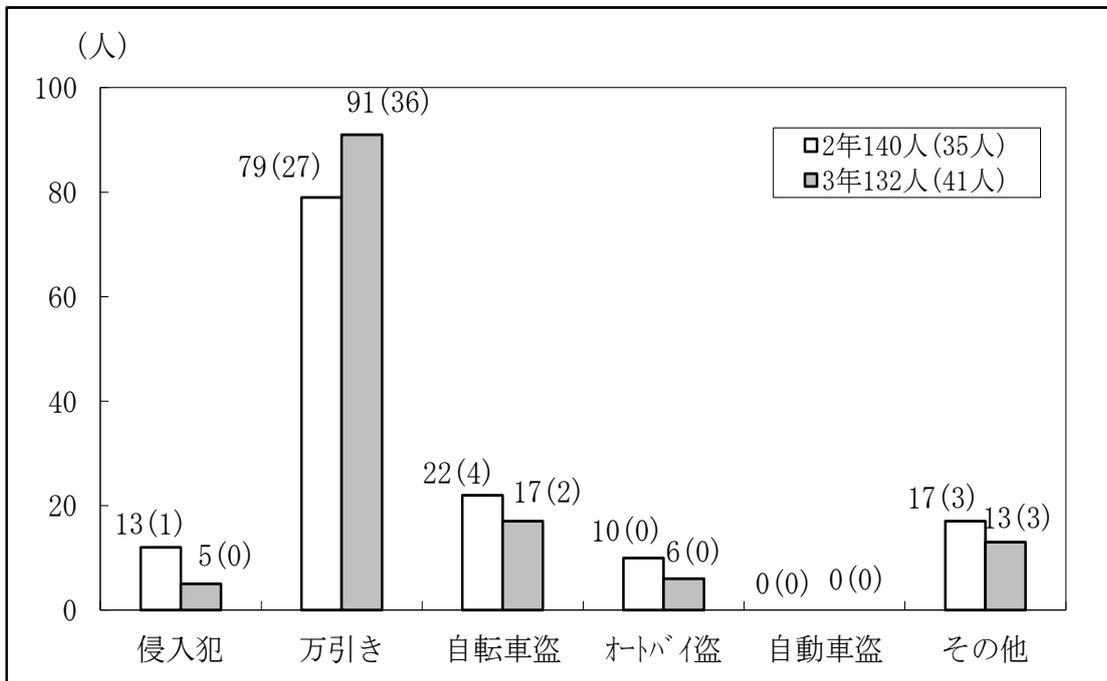
グラフ11 窃盗犯行為別内訳

( ) は女子内数



グラフ12 窃盗犯行為別前年比較

( ) は女子内数



(3) 特別法犯

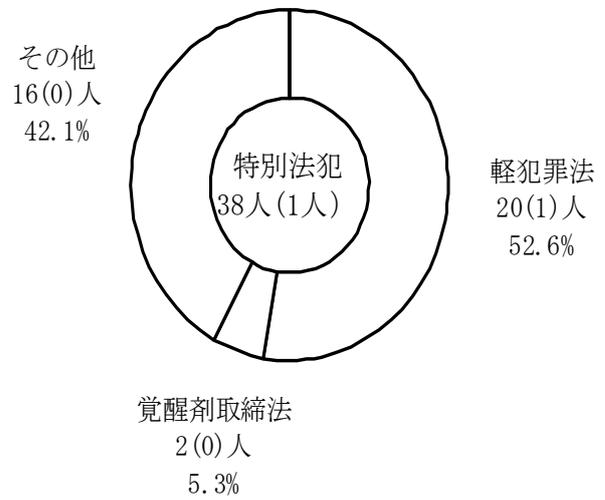
特別法犯は、前年より3人増加し38人となり、非行少年全体(339人)の11.2%を占める。

前年1人もいなかった覚醒剤取締法が2人となった。

女子については、前年より2人減少し、1人である。

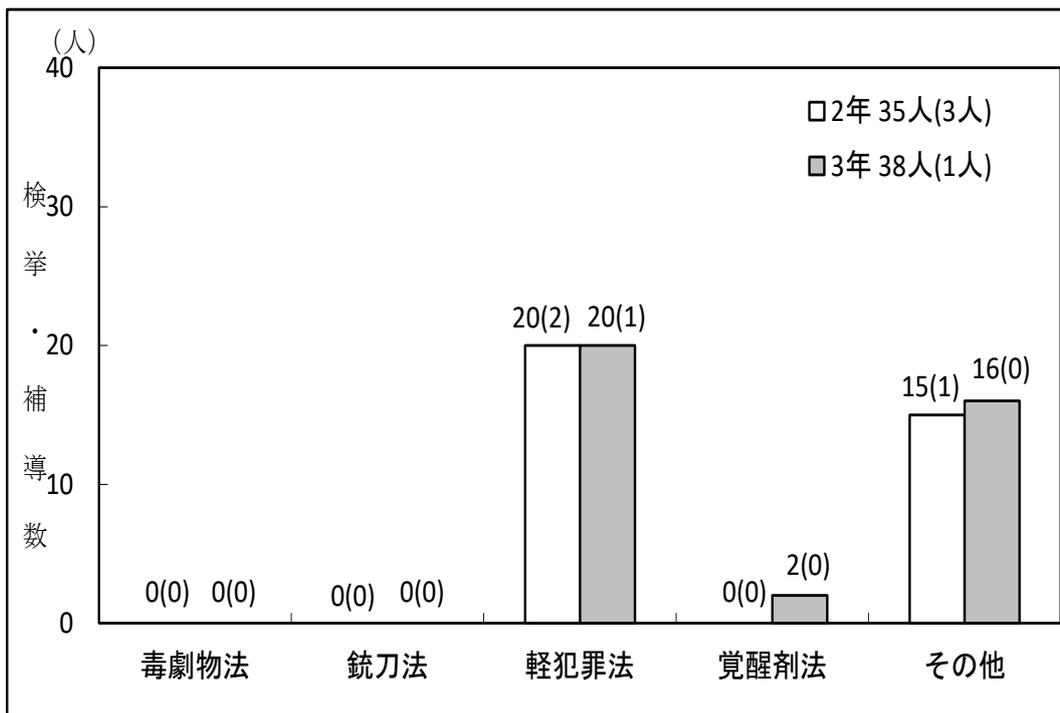
グラフ13 特別法犯行為別内訳

( )は女子内数



グラフ14 特別法犯行為別前年比較

( )は女子内数



## 2 ぐ犯少年

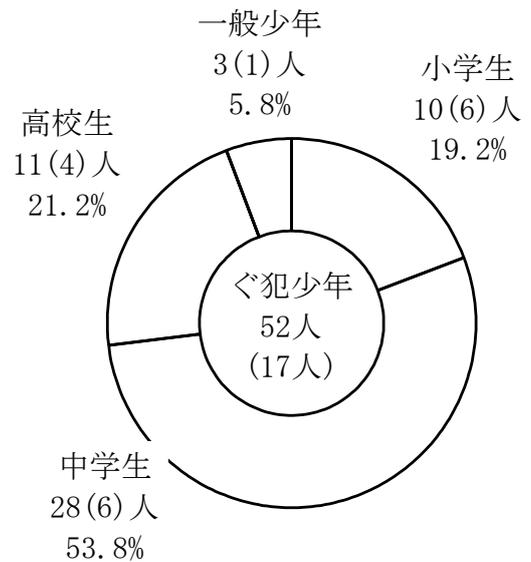
( ) は女子内数

ぐ犯少年とは、保護者の正当な監督に服しない性癖があるなど、一定の事由があつて、その性格又は環境に照らして将来罪を犯し、又は刑罰法令に触れる行為をするおそれのある少年をいう。

令和3年に補導された少年は、前年より14人増加し52人となった。女子については、前年より3人増加した。

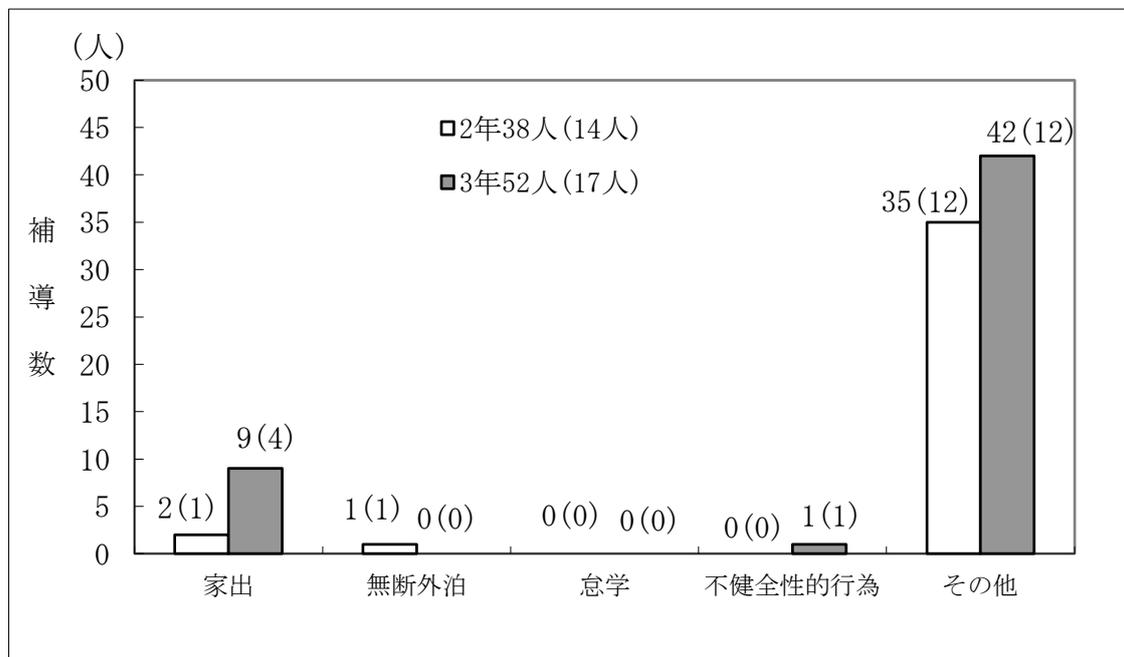
学職別では、中学生が最多で53.8%を占めている。

グラフ15 ぐ犯少年(学職別)



グラフ16 ぐ犯少年行為別前年比較

( ) は女子内数



## IV 不良行為少年の補導状況

### 1 行為別

令和3年に足立区で補導された不良行為少年は2,216人であった。

それを罪種別にみると、昨年同様、深夜はいかいが1,868人と最多である。

不良行為少年行為別補導数前年比較

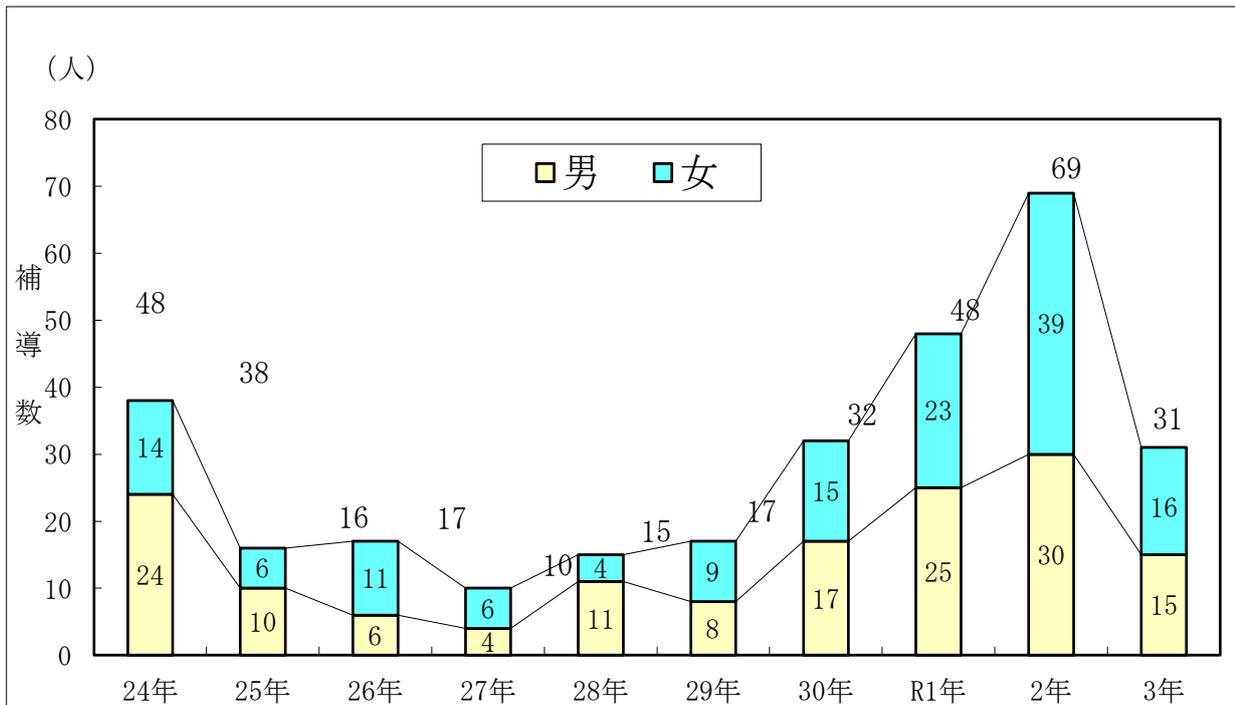
	R1年	2年	3年	増減
				(対前年比)
深夜はいかい	2,560	2,422	1,868	△ 554
喫煙	124	262	270	8
無断外泊	7	6	2	△ 4
不良交友	0	0	0	0
家出	8	4	1	△ 3
飲酒	32	23	25	2
粗暴行為	15	13	40	27
怠学	9	1	9	8
不健全娯楽	7	6	0	△ 6
暴走行為	0	0	0	0
刃物等所持	0	0	1	1
薬物乱用	0	0	0	0
不健全性的行為	0	0	0	0
その他	61	0	0	0
合計	2,823	2,737	2,216	△ 521

## V 家出少年

### 1 概況

近年の足立区内の状況を見てみると、平成28年から増加傾向にあり、令和2年には69名まで増加に転じた。3年は前年より38名減少して、31名であった。家出の原因の主なものは、親子間不和、父兄等叱責などである。

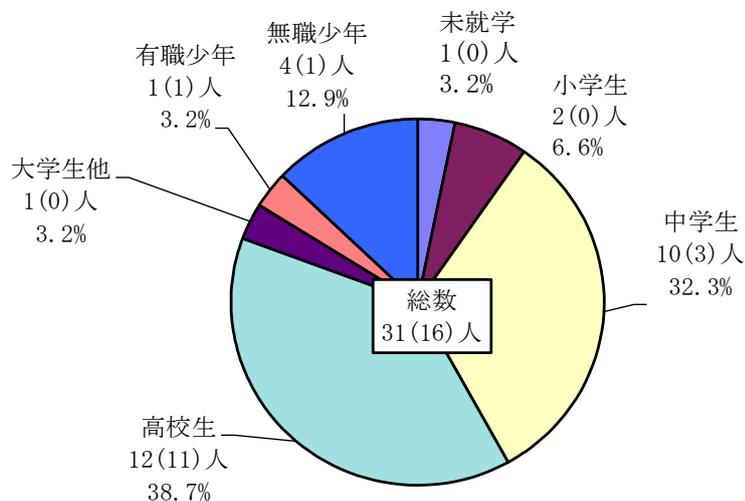
グラフ17 家出少年の推移



### 2 学職別

家出少年を学職別にみると、高校生が12人で最も多く、次いで中学生が10人であった。

グラフ18 家出少年（学職別） ( )は女子内数



## VI 少年の自殺

令和3年に足立区内で起きた少年の自殺は3件である。

### 少年自殺状況調べ 令和3年足立区内

※未遂者については調査対象外

	3年		内 訳				2年		増 減 (対前年)	
	総数	女子	既遂者数	女子	未遂者数	女子	総数	女子		女子
合 計	3	3	3	3			1	0	2	3
未 就 学										
在 学 少 年	小 学 生									
	中 学 生	2	2	2	2				2	2
	高 校 生	1	1	1	1				1	1
	大 学 生 他									
	小 計	3	3	3	3				3	3
一 般 少 年	有 職 少 年						1		-1	
	無 職 少 年									
	小 計						1		-1	

## Ⅶ 少年相談状況

### 1 足立児童相談所における相談状況

児童相談所は、児童福祉法に基づいて設置される専門の相談機関である。

足立児童相談所は、足立区・葛飾区を管轄にしており、管内の児童に関わる養護相談や障害相談、非行相談、育成相談等の相談に応じている。

令和3年度（令和3年4月～令和4年3月）の総相談件数は4,320件で、そのうち、足立区に居住する児童に関わる相談は、2,636件であった。なお、その内訳は、以下の通りである。

	合計	養護相談		保健相談	障害相談					非行相談		育成相談				言葉の遅れ	その他相談
		被虐待	その他		肢体不自由	視聴覚・言語	重症心身障害	知的障害	自閉症等	ぐ犯行為	触法行為	不登校	性格行動	育児・しつけ	適性相談		
足立区	2,636	1,628	171	0	3	0	2	454	0	100	66	14	81	6	0	0	111

# 警視庁台東少年センターにおける少年相談受理状況

台東少年センターにおける令和3年中の少年相談受理件数は総数で910件だった。これは、前年の957件に比べ47件(4.9%)の減少となっている。また、総受理件数910件の内訳をみると、新規相談が62件、継続相談(※新規相談に対する継続相談件数)が848件となっている。

## 1 相談内容

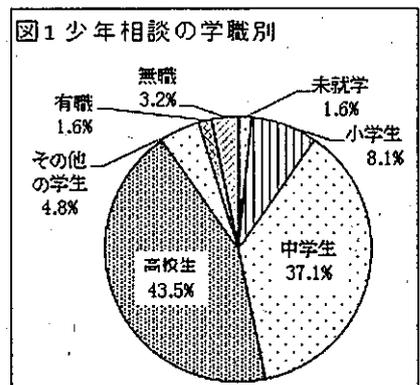
新規相談の62件を主訴別(表1)でみると、「非行問題」が20件(32.3%)と最も多く、次いで「家庭問題」15件(24.2%)、「学校問題」13件(21.0%)、「被害関係」5件(8.1%)、「精神保健」4件(6.5%)、「その他」5件(8.1%)となっており、相談内容は多岐にわたっている。

表1 少年相談の主訴別

種別 男女別	非行問題							家庭問題				学校問題				被害関係			精神保健関係	その他	合計			
	盗み	無断外泊	不良交友	暴力	性非行	その他	小計	しつけ	金品持出し	家庭内暴力	家庭不和	小計	不登校	進路	交友	不適応	小計	犯罪等の被害	児童虐待	その他		小計		
男子	3	2	1	0	1	1	8	3	1	3	0	7	5	3	1	1	10	0	0	1	1	1	1	28
女子	2	3	4	1	0	2	12	3	4	0	1	8	2	0	1	0	3	3	1	0	4	3	4	34
合計	5	5	5	1	1	3	20	6	5	3	1	15	7	3	2	1	13	3	1	1	5	4	5	62

## 2 学職別受理状況

学職別(図1)では、中学生が37.1%、高校生が43.5%となっていて、中高生を合わせて約8割を占めており、非行等の問題が顕在化しやすい思春期の少年に関する相談が多い。



## 3 新型コロナウイルス感染拡大に伴う取組み

新型コロナウイルスの感染拡大に伴い、感染防止の観点から従来の面接相談を補完もしくは代替する取組みを行った。

### (1) 電話相談

感染リスクを避け外出を自粛する相談者に対しては、面接に替えて電話相談が増加した。電話相談の占める割合は、コロナ以前の令和元年の15.9%に比べ令和3年では45.4%と約3倍に増加した。

### (2) 手紙の活用

電話相談と同様に、来所の難しい相談者(主に少年)に対して葉書等を送り、問題を抱えた少年を勇気付け励まし問題行動の抑制を図った。40人の少年に対して延べ59回実施。

### (3) リモート面接

相互に表情が見えて面接相談に匹敵する情報量のやり取りが可能となるテレビ電話相談を試行的に実施した。使用回線や端末に制約があったため少年2名に延べ3回実施。

### 【出張相談】

足立区内2か所出張相談を実施した。

- ◆ 竹の塚地区(竹の塚地域学習センター)

第1・3・5火曜日

- ◆ 綾瀬地区(勤労福祉会館プルミエ)

第2・4火曜日

※ 予約先 台東少年センター 電話: 03-3828-1044

※ 綾瀬地区は施設改修工事に伴い令和4年4月から1年間休止予定。

### 【台東少年センターへのアクセス】

JR各線、京成線、日暮里舎人ライナー

「日暮里駅」から徒歩約8分

所在地: 台東区上野桜木2-12-7

電話: 03-3828-1044



## VIII 雑誌自動販売機設置状況

### 1 調査概要

- 1) 調査年月日 令和3年11月1日現在
- 2) 調査項目  
 1) 雑誌・ビデオソフト等自動販売機  
 (設置場所、設置台数、地域状況、設置形態、販売内容、自主規制の有無等)  
 2) ゲームセンター  
 (設置場所、地域状況、利用状況等)  
 3) ビデオレンタル店  
 (店名、設置場所、地域状況、貸出内容、成人・ホラーコーナーの有無等)
- 3) 調査地域 足立区内 各小学校区
- 4) 調査員 各小・中学校区選出の青少年委員(104名)

### 2 調査結果

#### 1) 雑誌・ビデオソフト等自動販売機設置状況

	R2	R3	増減(対前年)
設置台数	0	0	0
設置箇所	0	0	0

\* 設置箇所は同一住所の場合一箇所とする

#### ①地域環境

(単位:台)

	R2	R3	増減(対前年)
商店街	0	0	0
住宅街	0	0	0
(学校近辺)	(0)	(0)	0

\* ( ) 内は100m以内

#### ②販売内容

(単位:台)

	R2	R3	増減(対前年)
一般雑誌	0	0	0
一般ビデオ	0	0	0
成人雑誌	0	0	0
成人ビデオ	0	0	0
大人のおもちゃ	0	0	0

#### ③自主規制

(単位:台)

	R2	R3	増減(対前年)
ある	0	0	0
ない	0	0	0

\* 自主規制の有無は、一般誌のみの自販機は対象としない

\* 自主規制はマジックミラー及び着色ガラス

2) ゲームセンター設置状況

(単位：箇所)

	R2	R3	増減(対前年)
集計数	4	3	-1

①地域環境

(単位：箇所)

	R2	R3	増減(対前年)
商店街	2	1	-1
住宅街	2	1	-1
(学校近辺)	(0)	(0)	(0)
その他	(0)	(1)	(1)

\* ( ) 内は200m内数

3) ビデオレンタル店設置状況

(単位：店)

	R2	R3	増減(対前年)
集計数	8	6	-2

①地域環境

(単位：店)

	R2	R3	増減(対前年)
商店街	2	2	0
住宅街	6	4	-2
(学校近辺)	(2)	(1)	(-1)

\* ( ) 内は200m内数

②貸出内容

(単位：店)

	R2	R3	増減(対前年)
一般ビデオのみ	0	0	0
成人ビデオのみ	0	0	0
一般・ホラービデオ	0	0	0
一般・成人ビデオ	0	1	1
成人・ホラービデオ	0	0	0
一般・成人・ホラー	8	5	-3

③専門コーナー

ア. 成人向け

(単位：店)

	R2	R3	増減(対前年)
ある	8	6	-2
ない	0	0	0

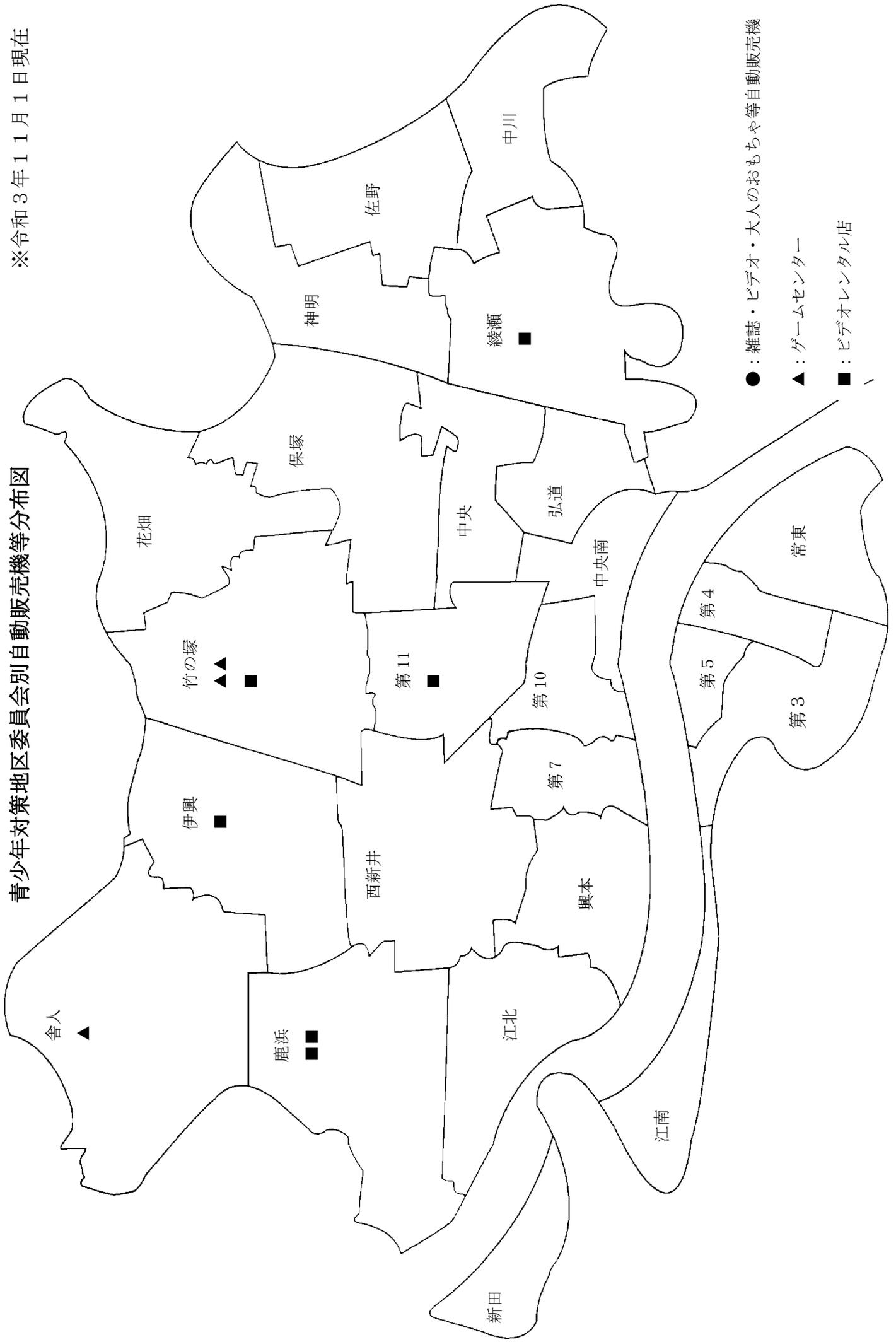
イ. ホラー

(単位：店)

	R2	R3	増減(対前年)
ある	8	5	-3
ない	0	1	1

# 青少年対策地区委員会別自動販売機等分布図

※令和3年11月1日現在





令和3年 不良行為少年行為別補導状況 (足立区)

	合計	飲酒	喫煙	薬物乱用	粗暴行為	刃物等所持	金品不正要求	金品持ち出し	性的いたずら	暴走行為	家出	無断外泊	深夜はいかい	学	不健全性的行為	不良交友	不風俗営業所入り	健全行為	(単位:人)	
																			射幸行為	書き等所持
合計	566	8	45	2	40	1					2	2	506	3	9					
10歳未満	2,216	25	270		1						1		1,868	2						
10歳	3				1								1	2						
11歳	4				2	1							1	1						
12歳	1												1	1						
13歳	3	23	1	3	3					1			2	14	3					
14歳	15	72	4	8	8								10	56	2					
15歳	23	93	5	17	3								18	73						
16歳	103	315	11	46	15					1	1		87	248	1					
17歳	135	661	14	112	7								116	535						
18歳	179	1	9	74	1					1	1		168	647						
19歳	101	302	1	13									100	284						
合計	5	11	1	1								3	9							
小学生	3	11			3	1							2	1						
中学生	56	239	9	28	25								45	2						
高校生	438	7	27	135	2					1	1		401	179						
大学生	2	2											2	2						
各種学校	5	5	1										4							
計	504	7	37	2	35	1				1	1		454	3						
1,782	1	20	167									1	1,548	9						
7	148	2	42		3								5	102						
有職少年	55	1	6		2					1	1		47							
無職少年	286	4	61										218							
合計	62	1	8		5					1	1		52	320						
434		5	103																	

注) 下段は男女の計を、上段は女子を内数で表す

## 教育及び少年相談案内

	名称	相談内容	住所	電話番号	相談日・時間
足立区関係	出張少年相談所 (台東少年センター)	少年非行	竹の塚地域学習センター 足立区竹の塚 2-25-17	3828-1044	第1.3.5火曜日 9:00~16:30 (原則 要予約)
	こども支援センター げんき 教育相談課	教育全般	西新井教育相談係 足立区梅島 3-28-8 ※以下の区域を除く区 内全域	面接による相談 3852-2872	月~土 8:30~17:00 (要予約) 祝日・年末年始を除く
			綾瀬教育相談係 足立区梅島 3-28-8 (令和5年3月まで) ※綾瀬川以東の区域	面接による相談 3838-3588	
			竹の塚教育相談係 足立区竹の塚 6-3-13 ※花畑、保木間、竹の塚、 伊興、古千谷、舎人、入 谷の各区域	面接による相談 5851-8507	
東京都 足立児童相談所	青少年福祉	足立区江北 3-8-12	3854-1181	月~金 9:00~17:00 (要予約) ※夜間・土日祝の緊急 を要するものは 5937-2330	
警察関係	千住警察署 生活安全課少年係	少年非行	足立区千住 1-38-1	3879-0110 (代表)	
	西新井警察署 生活安全課少年係		足立区西新井栄町 1-16-1	3852-0110 (代表)	
	綾瀬警察署 生活安全課少年係		足立区谷中 4-1-24	3620-0110 (代表)	
	竹の塚警察署 生活安全課少年係		足立区保木間 1-16-4	3850-0110 (代表)	
	台東少年センター		台東区上野桜木 2-12-7	3828-1044	
	警視庁ヤング・テレ ホン・コーナー (電話相談)	少年の悩み 相談	千代田区霞ヶ関 2-1-1	3580-4970	24時間受付 月~金 8:30~17:15 は専門の担当者(心理 職及び警察官)が対応 夜間及び土・日・休日 等は宿直の警察官が 対応
その他	東京法務少年 支援センター	少年非行	ねりま青少年心理 相談室 練馬区氷川台 2-11-7	3550-8802	月~金 9:00~12:00 13:00~17:00 面接(要予約) ※サテライト相談室 は水のみ
			サテライト相談室 葛飾区小菅 1-35-1		



# 編 集 後 記

この白書は、少年非行の実態解明の一助として、その対策の参考に供するために編さんしたものです。

本書の作成にあたりましては、警視庁、台東少年センターおよび足立児童相談所の皆様には、一方ならぬお世話になりました。

ここに心より感謝の意を表します。

令和4年 9月

令和4年9月7日発行

発 行 足立区

編 集 足立区教育委員会子ども家庭部青少年課  
東京都足立区中央本町1-17-1

電 話 03(3880)5264 内線3761